



住まいるニュース vol.24

暮らしに役立つ情報満載! 2012 10月号

発行: 株式会社 FPコーポレーション
(本社) 〒007-0842 札幌市東区北42条東15丁目1番1号 栄町ビル
TEL: 011-741-3382 FAX: 011-751-5319

特集

いつまでも快適に

こだわりの

キッチンづくり

住まいるニュースでは、暮らしに役立つ話題をご紹介します!
今回は、長く愛着を持って使えるキッチンづくりについてご紹介します。



朝から晩まで、キッチンは毎日使う大切な場所。家を建てるなら、長く快適に使えて愛着の持てるスペースにしたいものです。システムキッチンの選び方や収納の確保、家族に合わせたキッチンづくりを考えます。

けされていないため、来客時にも丸見えになってしまいます。小まめな掃除ができれば良いのですが、お客さんにあまり見られたくない場合は、ダイニングからキッチンの中が見えないレイアウトのほうが良いでしょう。

アイランド型などで、作業ごとのスペースと高さを分けるのも選択肢のひとつです。

また、ワークトップの素材には、ステンレス、人工大理石、タイルなど様々な種類がありますが、耐水性や耐火性のほか、汚れにくさ、普段のお手入れや掃除のしやすさを考慮することも外せないポイントです。

●家族やお客さんとの過ごし方で考える、キッチンのレイアウト

キッチンにはI型・II型・L型・U型など様々な形状があり、レイアウトも壁付け・対面型・アイランド型などがありますが、普段の生活スタイルや、家族や来客時のコミュニケーションを想像して、自分たちの暮らし方にぴったりと合ったものを選ぶことが大切です。

対面型やアイランド型は、調理しながらコミュニケーションを楽しめるのが大きなメリットですが、ダイニングの面積があまり確保できない場合は、空間全体が窮屈な印象になってしまうことも。壁に向かって調理に集中できるという場合もあります。

また、アイランド型のようにオープンなレイアウトにした場合は、キッチンが明確に区分

●キッチンのワークトップは、使い方やお手入れを考慮して

野菜や食器を洗う時間は思いのほか長く、調理から片付けまでの作業の約半分はシンクの前というデータもあります。シンクが低すぎると腰への負担が大きくなり、腰痛などの原因にもなりますので、注意が必要です。

キッチンの高さは、80、85、90、95cmの4種類がJISの規格で定められていますが、自分の身長だけでなく、マットを敷いたりスリッパを履く場合も考慮して、実際にショールームなどで確認するのが良いでしょう。

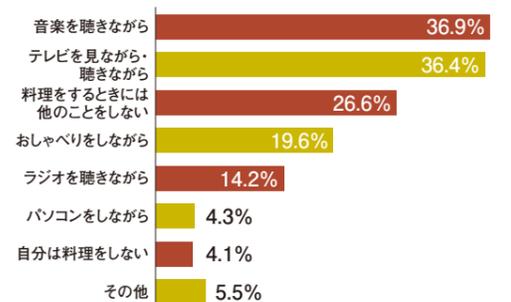
最近ではワークトップがすべて同じ高さになっているキッチンが主流ですが、切る、洗う、加熱するなど、作業によって最適な高さは変わってきます。機能性を考えた場合、ア

●食器棚やキッチン家電のスペースは、ダイニングと一体で検討しよう

食器などの収納、炊飯器や電子レンジなどの家電の置き場所、ゴミ箱のスペースも忘れずに。手持ちの食器の数から必要なスペースを把握することと同時に、見せる収納とそれ以外を分けてのプランニングが良いでしょう。ゴミ箱は分別方法に合わせて、目立たない場所にスペースを確保したいものです。

キッチン家電は思いのほか多いもの。キッチンの中とダイニング側で配置を検討し、サイズを確認したり、コンセントの数を確保しましょう。家族の使いやすさや、幼児がいたずらしないかなども考慮しておきたいですね。

何をしながら料理をするのが好きですか?



N=6,592

出典:「キッチンについてのアンケート」無印良品くらしの良品研究所より 調査期間:2008年4月11日~21日

なるほど!

納得ノート

第24回

何をしながら料理するのが好き?

キッチンには人それぞれの使い方やこだわりがあるもの。料理の準備をしながら、どのように過ごす人が多いのでしょうか。グラフで一番多いのは「音楽を聴きながら」。好きな音楽をかけてリラックスしながらひとりの時間を楽しむ人が多いようです。一方で「他のことをしない」という、あくまで料理に集中する人も。「おしゃべりをしながら」という回答からは、家族やお客さんたちが集まる賑やかなシーンが浮かんできそうです。キッチンの過ごし方ひとつで、様々な家族のかたちが見えてきますね。

家づくりの知恵袋



第24回 自然素材の家

無垢フローリング、珪藻土や漆喰の壁などの自然素材を用いた家は、素材自体が呼吸しているため、湿度が調節されて室内の環境が快適に保たれるなどのメリットがあります。

また、光の反射が穏やかで、使い込むほど味わいが出るのも大きな特徴。長く住むほど愛着が出る素材といえます。

一方、素材の伸縮などでひび割れなどが発生する場合も。一度汚れがついてしまうと落とすのが難しく、家具などで傷がついたり、日焼けを起こすこともあります。新素材に比べ費用がかかったり工期が長くなる傾向もあるので、あらかじめ予算とスケジュールをよく検討しておくとう良いでしょう。

日常的なメンテナンスを行い、特性を良く理解すれば、快適で質の高い住まいづくりが期待できる自然素材。工夫次第で有力な選択肢のひとつになると言えるでしょう。

我が家のお悩み診断!

Dr. 住まいる

今月のご相談 衣替え、衣類をしまうときのポイントは?

Q. そろそろ衣替えをしたいけど、来年までにカビが生えたり虫に食べられたりしないか心配。安心してしまっておくにはどうしたら良いの?

A. 衣替えで何より大切なポイントのひとつは、しまう前にしっかりと汚れを落とすこと。汚れが残っていると、シミや虫食いの原因になります。また、十分に乾燥させることも重要。湿気でカビが発生することもあります。クリーニングから戻った衣類にビニール袋がかかっていたら、必ず外して風通しの良いところに置いておきましょう。虫対策には防虫剤のほかに、ブラッシングで虫の卵を払い落とすのが効果的です。

聞いて納得! アイデア暮らしの 第24回

今月のアイデア コンロのグリルのお手入れ方法

焼魚で大活躍するグリル。問題はニオイが付きやすいことと、網や受け皿が焦げつきやすく、使うたびにお手入れが面倒なこと。お悩みの方も多いのではないのでしょうか。

ニオイ対策には、コーヒーを落とした後の絞りかすを入れて加熱すると効果的。焼き網には、魚や鶏肉を焼く前にサラダ油や酢を塗っておくと、ほとんど焦げ付くことはありません。また、受け皿に片栗粉や重曹を水に溶かしておいてから調理すると、後で汚れをまとめて取り除くことができます。



おうちで気軽に始めよう!

住まいる風水

第24回 カーテンなどの選び方



今回は風水をヒントに、カーテンなどを選ぶときの考え方を取り上げます。風水には方角ごとのラッキーカラーもありますが、家族がどのように過ごし、どんな活動をする部屋かを考慮することがとても大切です。

例えば、ダイニングは家族で食事をする場であると同時に、良い気を取り入れ、活力を養うための場所でもあり、カーテンよりも、気の流れを活発にするとされるロールスクリーンの方

が望ましいとされています。

また、リビングは家族がくつろぐ憩いの場所。緊張をほぐしリラックスするために、薄手の布のカーテンが良いでしょう。寝室は一日の疲れを癒し休息するための部屋なので、日射しを遮りぐっすり眠れるよう、厚手の布のカーテンを。仕事部屋や書斎の場合は、木製のブラインドを用いると、仕事にプラスのパワーを取り入れることができるかとされています。